

短大協発第25073号
平成25年6月20日

会員短期大学
理事長 殿
学長 殿
図書館長 殿
事務局長 殿
教職員 殿

日本私立短期大学協会
会長 佐藤 弘
図書館情報委員会
委員長 佐久間 勝彦



平成25年度 私立短期大学図書館情報担当者研修会開催について（通知）

標記の研修会を別紙実施要領の通り開催いたします。

学務ご多忙の折とは存じますが、貴学の図書館情報関係教職員のご参加を賜りたく
ここにご通知申し上げます。

添付書類

- ・平成25年度「私立短期大学図書館情報担当者研修会」実施要領

※ 本研修会は参加申込処理等を迅速に行うため、電子媒体(MS-Excel ファイル)及びEメールを用いてお申込みいただいております。

まず、①本協会ホームページから申込書ファイル(MS-Excel 形式)をダウンロードし、②必要事項をパソコンで入力の上、③本協会宛にEメールにて申込書ファイルを添付し、お申込みください。

なお、申込書の入力方法、送信方法の詳細は、後述の「研修会参加費納入及び参加申込み方法について」、「参加申込み手順について」等を必ずご参照ください。

参加申込締切期日7月17日（水）厳守

平成25年度「私立短期大学図書館情報担当者研修会」実施要領

主催：一般財団法人私学研修福祉会

協力：日本私立短期大学協会

研修会の主題・目的

短期大学図書館の実態を踏まえたサービスの再構築

— マネジメント・電子資料・教員との協働 —

社会の急速な変化の中で、短期大学図書館もさまざまな課題を抱えています。職員が少ない、予算がつかないなど図書館経営に関わることや、電子資料やオンラインデータベース活用の今後の見通し、また多くの大学図書館で行われ始めているラーニングコモンズなど利用指導や情報リテラシー教育への対応、あるいは教員との協働による学習指導法など、短期大学図書館の課題は尽きません。

このような状況を踏まえ、本委員会では、三つの研究グループを立ち上げました。第1研究グループは「短期大学図書館の運営実態に関する研究」、第2研究グループは「利用活性化をめざす図書館サービスのあり方に関する研究」、そして第3研究グループは「図書館を拠点とした教員との協働による学習支援に関する研究」をテーマとして研究を進めてきました。

具体的には各短期大学図書館に対してアンケート調査を行い、実態を把握することから始めています。

今年度の研修会では、この三つの研究の概要を発表しながら、参加者との対話をとおして、短期大学図書館が抱える課題の抽出と、その対策を考えてみたいと思います。

また、講演として、国立情報学研究所学術基盤推進部次長の尾城孝一氏にお越しいただき、「国立情報学研究所（NII）の学術コンテンツ事業戦略」と題する講演をお願いしています。共用リポジトリサービス（JAIRO Cloud）や ERDB（国立情報学研究所が計画している電子リソース管理データベースで、電子ジャーナルや電子ブック等の書誌情報と契約情報を一元的に管理し、日本国内の大学図書館等で入手可能な電子リソースの総合目録の構築を目指す事業）についてわかりやすく解説していただきます。

また、二日目には、前日の講演や研究発表を踏まえながらそれぞれの図書館の課題を話しあう分科会を行い、サービスの再構築に向けた取組みについて参加者自らが考える時間をつくりたいと思います。

なお、本研修会は二日目の午前中で終了しますが、午後のオプション企画として、「相田みつを美術館」、「明治大学和泉図書館」、そして「聖徳大学川並弘昭記念図書館」の見学会を予定しています。

活発で有意義な研修会にしたいと思っています。ご多忙中のことと存じますが、ふるってご参加ください。

開催期日 平成25年9月9日（月）～10日（火）の2日間

会場 アルカディア市ヶ谷（私学会館） 【後掲〈9頁〉案内図参照】

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25

TEL：03-3261-9921

FAX：03-3261-9931

参加資格 会員私立短期大学の図書館情報関係担当の教職員および研修内容にご関心のある教職員の方々

参加経費 全日程で1人26,500円（情報交換懇談会費、コーヒー代を含む）
※1日目の昼食は、各自外食をしていただくため昼食代は含まれておりません。

申込方法等 「研修会参加費納入及び参加申し込み方法について」〈13頁〉及び「参加申し込み手順について」〈14頁〉をご参照ください。

申込締切期日 平成25年7月17日（水）〈必着〉

初日受付 9月9日（月）の受付は、アルカディア市ヶ谷6階「阿蘇」前のロビーにて午前10時より行います。

宿泊 研修会参加に伴う宿泊の斡旋はいたしません。会場のアルカディア市ヶ谷に特約をいたしております。ご希望の方は7月末日までに「私立短期大学図書館情報担当者研修会」に参加する旨申し添えて、直接下記へお申し込みください。なお、部屋数に限りがありますので、早めにご予約ください。

アルカディア市ヶ谷 TEL：03-3261-9921

【宿泊料金】	朝食無し	朝食付き
シングル	8,000円	9,050円
ツインルーム【1人で使用】	9,700円	10,750円
ツインルーム【2人で使用】	14,000円	16,100円

※宿泊料金は税・サービス料込の特別料金です。

- その他**
- (1) 研修会第1日〔9月9日（月）〕の17時30分より、「情報交換懇談会」を行います。冒頭では次の日の分科会メンバーごとに名刺交換から始めますので、全員ご出席ください。そのため十分な名刺をご持参ください。
 - (2) 大学図書館等への「見学会」を研修会終了後の9月10日（火）午後に、現地集合、現地解散にて実施いたします。見学を希望される場合は、後掲10～12頁のご案内をご確認のうえ参加申込書にて併せてお申し込みください。

研修内容

第1日

■講演 9月9日（月） 11：00～12：30

国立情報学研究所（NII）の学術コンテンツ事業戦略

国立情報学研究所（NII）

学術基盤推進部次長

尾城孝一氏

●講演内容

NII が進めている、共同リポジトリサービス（JAIRO Cloud）や ERDB 等、大学図書館と連携した新しい取り組みや、その他のコンテンツ事業全般を紹介します。

尾城孝一（おじろ こういち）氏プロフィール

1983年1月、名古屋大学附属図書館に採用され図書館職員としてのキャリアを開始。その後、東京工業大学附属図書館、国立国会図書館、千葉大学附属図書館、国立情報学研究所を歴任。2012年4月より、現職（国立情報学研究所 学術基盤推進部次長）。

■研究発表 9月9日（月） 14：00～15：30

1. 短期大学図書館の運営実態に関する研究

第1研究グループ担当：齊藤誠一副委員長（千葉経済大学短期大学部）
村山 力委員（小田原女子短期大学）
高階昌代委員（武庫川女子大学短期大学部）
宮田洋輔委員（常葉大学短期大学部）

●発表要旨

短期大学図書館の運営は、近年、厳しさを増していると同時に、新たな運営手法も取り入れられています。予算や職員の削減が行われている図書館やアウトソーシングが行われている図書館もあります。しかし、その運営実態を客観的に把握する直近のデータは無いに等しい状況です。

この研究では、今年度のテーマを「短期大学図書館の運営実態に関する研究」とし、全国の短期大学図書館の運営実態を把握し、今後の短期大学の運営に役立てたいと考えアンケート調査を行いました。

その結果は速報として本協会のホームページを使ってお伝えしていますが、本研修会では、図書館職員や資料費の実態、業務の外部委託の状況、図書館運営上の課題、そして研修への参加状況などについてより詳細な調査結果を報告いたします。

先に挙げた調査内容は、それぞれ密接に関連しています。人や予算の削減は、運営手法の変化や研修会への派遣に影響を与えています。また、いまの短期大学図書館が抱え

る課題についても見えてきました。

何をどのように改善すれば、よりよいサービスにつながるのか、まず短期大学図書館の運営実態を把握し、その上で、今後の短期大学図書館のサービスの再構築を考えるヒントにしていいただければと思います。

2. 利用活性化をめざす図書館サービスのあり方について

— 日本私立短期大学協会 図書館情報委員会のアンケート結果より —

第2研究グループ担当： 林 政彦委員（聖徳大学短期大学部）
関川敦之委員（自由が丘産能短期大学）
鈴木 誠委員（鶴見大学短期大学部）
田中康正委員（鎌倉女子大学短期大学部）
網本尚子委員（東京富士大学短期大学部）

●発表要旨

この研究では、日本私立短期大学協会の加盟館に対して、(1)リポジトリ、(2)データベース、(3)電子ジャーナル、(4)電子書籍についてのアンケートを実施し、それぞれの実態を調査しました。それぞれの調査結果の要点等は下記のとおりです。

記

(1)リポジトリ

- ・大学の知的資源の公開
- ・地域に密着した情報の発信
- ・情報発信は大学図書館
- ・コンテンツの質的レベルアップ

(2)データベース

- ・教員や学生に利用されているが、まだまだ、利用を促進することが必要
- ・価格が高いこと
- ・紙媒体のものと、うまく使い分け、教育・学修・研究の支援に役立てること

(3)電子ジャーナル

- ・教員や学生に利用されているが、利用の促進が必要
- ・価格が高いこと
- ・日本語の電子ジャーナルが少ないこと

(4)電子書籍

- ・まだまだ利用したいタイトルが少ないこと
- ・紙媒体との共存
- ・いつでもどこでも手軽に読める環境

以上

これらの調査結果を基にして、利用活性化をめざす図書館サービスのあり方という視点に立った研究報告を行います。

3. 図書館を拠点とした教員との協働による学習支援に関する研究

第3研究グループ担当：木内公一郎委員（上田女子短期大学）
松尾昇治委員（実践女子短期大学）
湊 伸子委員（埼玉女子短期大学）
小松泰信委員（大阪女学院短期大学）

●発表要旨

ラーニングコモンズ、利用者教育など教員と協力をしながら、図書館において学習支援を行うことが広がりつつあります。

大学・短期大学図書館では、従来から教員との協力関係を築くことは、効果的な学習支援を実施する上で大変重要であるという認識がありました。さらに最近は基礎学力向上、情報リテラシー、アクティブラーニングの推奨など教育環境が大きく変化しています。

しかし短期大学図書館と教員の協働関係は現実にはどのようになっているのか。協働するとはどのような関係を指すのか。また4年制大学のそれを単に模倣するだけでよいのか、多くの研究課題があります。

昨年実施したアンケート調査からは図書館における学習支援サービスにおいて、60%以上の図書館で「協働関係がある」との回答がありました。「協働がない」と回答した図書館でも関心が高いことが窺われます。

どのようにして教員と関係を築けばよいのか。悩みや疑問をお持ちの図書館職員の方も多いのではないのでしょうか。

この研究ではアンケート調査、訪問調査から得られた知見をもとにして、短期大学図書館における教員との協働の実態を明らかにすること、学習支援における協働モデルを構築し、学習支援サービス向上に資することを目的とします。

この研究報告をもとに参加者の皆様と議論を深めることができれば大変幸いです。

■ディスカッション

— 参加者からの質問を中心に — 9月9日（月）16:00～17:00

●進め方

「研究発表」の内容についての質問を当日配布の“質問用紙”に記入いただき回収いたします。その内容をもとに、会場の参加者との質疑応答を中心に、会場全体でディスカッションを行います。

■情報交換懇談会 9月9日（月）17:30～19:30

●進め方

立食形式。なお、冒頭30分は分科会メンバーによる自己紹介・名刺交換を行います。

第2日

■分科会 9月10日（火）9：00～12：00

●分科会の趣旨

今回の研修会では、参加者との対話を重視した運営を考えています。参加者をいくつかのグループに分け、複数の分科会を作ります。分科会では参加者全員が討論に参加し、現場の実態を共有しながら短期大学図書館が抱えている課題や参考となる取り組みを明らかにしていきます。自分の図書館の実態を訴え、その対応策を共に考え、また有効な取り組みがあればそれらを発表する場とします。

参加する皆様には、日ごろ課題となっていること、他の図書館に聞いてみたいこと、また自館で行っているユニークな取り組みなどをご用意ください。

共に考え、共に歩むことができる仲間作りの場となることを願っております。

●主な情報交換テーマ

職員問題、予算、アウトソーシング、研修体制、データベース対応、電子ジャーナルや電子書籍への対応、機関リポジトリ、ラーニングコモンズ、教員との協働のあり方、その他日常業務で関心のあること等々について

※ すべてを順番通り、また網羅的に取り扱うものではありません。

ただし、特に議論もしくは質問したい内容がございましたら、予め『参加申込書』の末尾の【通信欄】にその旨お示しくださいませ幸いです。

●進め方

分科会毎に討議、意見・情報交換を行います。

●編成方法

分科会メンバーの編成につきましては、図書館の設置形態、四大併設の有無等を考慮し、運営委員会において行いますので、予めご承知おきください。

見学会（希望者のみオプショナル） 9月10日（火）14：00～16：00

●開催日時

平成25年9月10日（火）14時～16時
（現地集合・現地解散）

●見学先（1か所を選択）

- （1）相田みつを美術館
- （2）明治大学和泉図書館
- （3）聖徳大学川並弘昭記念図書館

※詳細は後掲10頁～12頁を参照

●対象：研修会参加者で希望者のみ

●申し込み

見学を希望される場合は、参加申込書にて併せてお申し込みください。




運営委員（指導員）

No.	氏名	短期大学名・学内職名
1.	佐久間 勝彦	千葉経済大学短期大学部 理事長・学長（委員長）
2.	齊藤 誠一	千葉経済大学短期大学部 総合図書館副館長・教授（副委員長）
3.	湊 伸子	埼玉女子短期大学 図書館司書
4.	林 政彦	聖徳大学短期大学部 図書館事務室長
5.	松尾 昇治	実践女子短期大学 教授
6.	関川 敦之	自由が丘産能短期大学 図書館司書室員
7.	網本 尚子	東京富士大学短期大学部 図書部長・教授
8.	村山 力	小田原女子短期大学 図書館長・教授
9.	田中 康正	鎌倉女子大学短期大学部 図書館長・情報教育センター長
10.	鈴木 誠	鶴見大学短期大学部 グループリーダー
11.	木内 公一郎	上田女子短期大学 准教授
12.	宮田 洋輔	常葉大学短期大学部 講師
13.	小松 泰信	大阪女学院短期大学 教育情報企画室長・准教授
14.	高階 昌代	武庫川女子大学短期大学部 図書館主任

（順不同・敬称略）

研修会会場場案内図

アルカディア市ヶ谷（私学会館）

- 所在地** 〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25
 TEL:03-3261-9921 FAX:03-3261-9931
- 交通のご案内**
 -  地下鉄 有楽町線・南北線 市ヶ谷駅（1 または A1）出口
 -  地下鉄 新宿線 市ヶ谷駅（A1 または A4）出口
 -  JR 中央線（各駅停車） 市ヶ谷駅



見学会会場案内

(1) 相田みつを美術館

概要： 東京都千代田区の東京国際フォーラム内にある美術館。

「詩人として、自分の書、自分の言葉を探求し続けた相田みつを、その作品の数々を展示・紹介する「相田みつを美術館」。「人生の2時間を過ごす場所」をコンセプトとして、作品に触れることだけでなく、じっくり味わう、美術館となっております。

相田みつをが毎日散策した八幡山古墳群をイメージした館内に、インタラクティブな仕掛けを配し、作品を鑑賞した後の余韻にひたっていただくためのカフェを併設、ゆっくりと、くつろぎながら、“いのち”の語らいを体感できるでしょう。」(東京国際フォーラム相田みつを美術館 WEB サイトより)

所在地：〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-5-1

東京国際フォーラムガラス棟地下1階

TEL：03-6212-3200(代表) FAX：03-6212-3201

備考：研修会会期中に別途入場料を徴収いたします。一般：800円/名。

※20名以上お申し込みがあれば団体割引500円になります。なお団体割引には事前登録が必要となりますので、申し込み後に都合により見学をキャンセルされる場合でも、入場料はご負担いただく場合があります。

集合場所：相田みつを美術館 入口受付前

アクセス（市ヶ谷より）

JR線

○中央・総武線（各停）「市ヶ谷駅」～「御茶ノ水駅」→

中央線（快速）「御茶ノ水駅」～「東京駅（丸の内南口）」〔約14分〕より徒歩5分

地下鉄

○有楽町線「市ヶ谷駅」～「有楽町」〔約8分〕より徒歩3分

地図



(2) 明治大学和泉図書館

概要： 和泉キャンパス新図書館は、和泉キャンパスのシンボルとして「入ってみたいくなる図書館」を目指し建設され、2012年5月1日に開館しました。

京王線明大前駅を下車、徒歩5分の場所にあり、和泉キャンパス正門を入って右手側の4階建ての建物です。

館内には、利用者のための多様な空間や閲覧席が設けられ、長時間滞在型の個性豊かなスペースとなっています。人と人・人と情報、そして本学と地域社会・国際社会との架け橋（リエゾン）を通じて、新図書館は世界に開かれた大学の実現に貢献します。(明治大学和泉図書館 WEB サイトより)



所在地： 〒168-8555 東京都杉並区永福 1-9-1

TEL： 03-5300-1186

集合場所： 明治大学和泉図書館入口前

担当・案内： 明治大学和泉図書館事務長 坂口 雅樹 氏

アクセス（市ヶ谷より）

都営新宿線（急行利用）「市ヶ谷駅」～「笹塚駅」～「明大前駅」〔約15分〕より徒歩5分
都営新宿線（各駅停車利用）「市ヶ谷駅」～「明大前駅」〔約18分〕より徒歩5分

地図



(3) 聖徳大学川並弘昭記念図書館

概要：学園の創立 75 周年を記念し 2009 年に完成。

図書館建築の権威である栗原嘉一郎氏による図書館の基本設計。

世界的に活躍する照明デザイナー石井幹子氏による照明デザイン及び図書館部分のインテリア・家具の基本構想・監修。

図書館のインテリアコンセプト：深海から天空までの広大なイメージを内包する深遠な知のビジョンを体現し、学問の宇宙の中で自然や人との「和」を創造するインテリアを光と共に華やかに演出。

図書館収蔵冊数は約 70 万冊（将来拡張時：約 100 万冊）。

5階のこども図書館には幼児・児童向けに約 1 万冊を所蔵。

当日は学園創立 80 周年記念特別展覧会を聖徳博物館で開催予定。

所在地：〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬 550

TEL：047-365-1111（代表）

集合場所：聖徳大学川並弘昭記念図書館

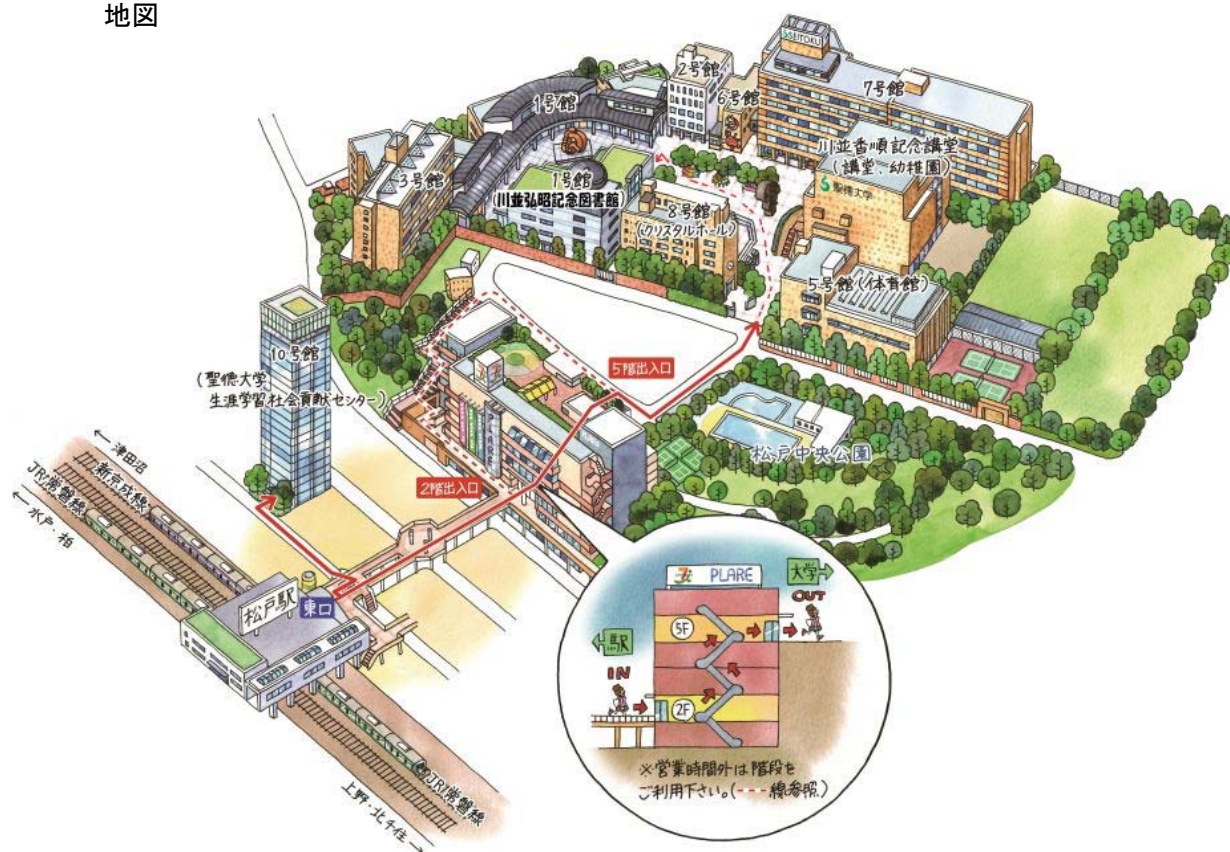
担当・案内：聖徳大学川並弘昭記念図書館 今川 絵理 氏

アクセス（市ヶ谷より）

JR「市ヶ谷駅」→「秋葉原駅」 山手線「秋葉原駅」→「上野駅」

常磐線「上野駅」→「松戸駅」〔約 35 分〕 より徒歩 5 分

地図



研修会参加費納入及び参加申込み方法について

「参加費」の納入は銀行振込みにより、一般財団法人私学研修福祉会宛にお振込みください。
「申込書」は日本私立短期大学協会宛にEメールにてご送信願います。

1. 参加費の納入方法

- (1) 参加費は全日程で1人26,500円です。下記にお振込みください。

銀行名・支店名： 三菱東京UFJ銀行 神田支店
口座の種類・口座番号： 普通 1225036
口座名： 一般財団法人 <small>いっぽんざいだんほうじん</small> 私学研修福祉会 <small>しがくけんしゅうふくしかい</small> (短大口) <small>(たんだいくち)</small>

- (2) 前記の銀行口座にお振込みの際、必ず「依頼人」欄には、**短期大学名を明記**してください。
- (3) 参加者が2名以上の場合は、一括してお振込みください。
- (4) 日本私立短期大学協会からの領収書は発行いたしません。
- (5) 一度納入された参加費は原則として返還いたしません。振込後に欠席される場合には、研修会終了後、当日配布資料の発送をもって代えさせていただきます。

2. 参加申込み方法

- (1) 申込処理等を迅速に行うため、本研修会の参加申込みは電子媒体及びEメールを用いてお申込みいただきます。

まず、①本協会Webサイトを開き、【図書館情報委員会】の本研修会ご案内ページから、申込書ファイル（MS-Excel）をダウンロードし、②必要事項をパソコン入力のうえ、③本協会宛にEメールにて申込書を添付して、お申込みください。

本協会Webサイト URL <http://www.tandai.or.jp/kyokai/>

なお、申込書の入力方法、送信方法に諸注意がございますので、詳細は後述の「参加申込み手順について」を必ずご参照ください。

- (2) 申込書には、参加費納入確認を円滑に行うため振込み元の「金融機関名・支店名」、「参加費振込日」を入力する欄があります。申込書の入力に先立ち、参加費の振込み手続きをお願いいたします。なお、学内の事務手続きの関係で振込みが遅れる場合は、その旨を「通信欄」に記し、「参加費振込日」には振込予定日を入力してください。
- (3) 参加申込み締切り期日は、平成25年7月17日（水）です。厳守願います。
- また、申込みが締切り期日より遅れる場合は、必ず事前に事務局までその旨をご連絡ください。

本研修会に関する連絡・問い合わせ先

日本私立短期大学協会 事業課 担当：金成、中澤 かなり (E-mail : tosho@tandai.or.jp)

TEL 03-3261-9055 FAX 03-3263-6950

平成25年度「私立短期大学図書館情報担当者研修会」 参加申込み手順について

日本私立短期大学協会

研修会の参加申込みにつきましては、本文書をご一読のうえ、お申込みいただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

参加申込み手順

所定の申込書ファイルをダウンロードして、必要事項を入力の上、Eメールに添付してお送りください。
なお、**申込み期限は平成25年7月17日(水)**です。

1. 申込書データファイルのダウンロード

<http://www.tandai.or.jp/kyokai/>

1. 申込書データファイルのダウンロード

(1) 日本私立短期大学協会のWebサイトの下記URLにアクセスする。

<http://www.tandai.or.jp/kyokai/>

(2) 申込書データのダウンロードページを開く

次に、【図書館情報委員会】ページ、そしてその中の、【平成25年度「私立短期大学図書館情報担当者研修会」開催について(通知)】ページにアクセスすると、研修会の案内及び申込書のダウンロードページが表示されます。

(3) 申込書データをダウンロードする

申込書は、Excel形式のデータファイルとなっております。
※Internet Explorerの場合、リンク先を右クリックし、「対象をファイルに保存」を選択し、ご自身のパソコンの任意のフォルダへ保存してください。

2. 申込書データファイルへの入力

2. 申込書データファイルへの入力

(1) シート構成

申込書データファイルは以下の3シートで構成されています。なお、ブック及び各シートは「保護」設定していますので、必要事項の入力はできますが項目や書式の変更はできません。

① 「はじめに (必読)」シート

このシートの内容を確認のうえ、データ入力してください。

② 「申込書 (要入力)」シート

このシートに必要事項をすべて入力してください。

③ 「事務局用 (入力不要)」シート

このシートはデータ回収後に事務局が使用するためのものなので、削除しないでください。

※自作ファイル、シートを削除もしくは流用作成したファイルでのお申込みは一切お断りいたします。

(2) 複数人お申込みの場合

お二人以上でお申込みの場合は、1名につき1ファイルで申込書データファイルを準備してください。

3. 申込書データファイルの送信

tosho@tandai.or.jp

3. 申込書データファイルの送信

(1) 申込書データのファイル名を変更する

ファイル名は元のファイル名 (toshoken25) の後に、短大名を付加してください。なお、複数名申込みの場合のみ短大名の後に数字を付加してください。

例) アルカディア短期大学で2名申込みの場合

→ toshoken25アルカディア短期大学1.xls

toshoken25アルカディア短期大学2.xls

(2) 申込書データファイルを送信する

入力内容を最終確認後、申込書データファイルをEメールに添付して、学内担当者から下記アドレスの協会事務局へ送信してください。

送信先 : tosho@tandai.or.jp

(3) メール の 件 名

「〇〇短期大学 H25図書館情報研修会申込み」としてください。

(4) 「開封通知機能」の付加

メール送信の際は「開封通知機能」を付加してください。折り返し送信された開封通知をもって、受信確認のお知らせとさせていただきます。「開封通知機能」が付加できない場合は、メール本文にその旨を記載してください。簡単な受信報告メールを送信いたします。

(5) バックアップデータの保存

送信事故防止のため、申込者の責任でデータを保管してください。

4. 確認メールの受信 (申込み完了)

4. 確認メールの受信 (申込み完了)

協会事務局からの開封通知等の受信をもってお申し込み手続きが完了となります。

申込みメールを送信後、数日経過しても事務局より確認メール(開封通知、受信報告メール等)が届かない場合は、申込みメールが届いていない場合がありますので、お手数ですが必ず協会事務局まで電話にてお問い合わせください。

【お問い合わせ】

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

日本私立短期大学協会 [電話 03-3261-9055 FAX 03-3263-6950]

問い合わせ用 E-mailアドレス : tosho@tandai.or.jp

担当 : 事業課 金成(かなり)、中澤

以 上

平成25年度「私立短期大学図書館情報担当者研修会」 参加申込書

◆本申込書の入力にあたっては、「はじめに（必読）」シートをご参照のうえ入力願います。

氏 名	<small>フリガナ</small>	職 種	<small>事務局記入欄</small>
		<未選択> ▼	
所 属	短 期 大 学 名	勤 務 年 数	
		平成25年度で 年目	
	所 属 部 署 名	図書館情報経験年数	
		約 年	
	学 内 職 名	本研修会参加回数	
		回	

みほん

職 場 連 絡 先	<small>〒</small> :		都道府県 :		
	<small>住 所</small> :	お申込みは、本協会ウェブサイトより 申込書ファイルをダウンロード、 ご入力の上、Eメールに添付送信にて お願いいたします。 @			
	<small>電 話</small> :				
	<small>F A X</small> :				
	<small>メー ル</small> :				

個人緊急連絡先(携帯又は自宅電話番号)

貴学図書館の設置形態 : <未選択> ▼	同一キャンパス内に 4年制大学設置の有無 : <未選択> ▼
----------------------	-----------------------------------

今回の研修会の研究発表に関連し
関心があるテーマについて（アンケート） : <未選択> ▼

参加費振込情報	金融機関名・支店名 :	
	参加費振込日 :	

見学会（希望者のみオプション）の申し込み : <未選択(不参加)> ▼

通信欄

申込書ファイル送信先

日本私立短期大学協会「私立短期大学図書館情報担当者研修会」係 宛
e-mail : tosho@tandai.or.jp

※参加申込み締切り期日は、平成25年7月17日（水）必着です。